

東建パブリニユース

平成28年10月11日

経営管理本部 広報IR室

《このニュースは、当社に関連する記事が掲載された新聞・雑誌等の情報を逐次、速報するものです。》

掲載

平成28年10月4日 住宅新報 P. 22

●当社に関する記事の掲載がありましたので、以下の通りご報告いたします。

住まい・暮らし・文化

東建コーポ

新規事業、相次ぎ始動

名古屋で高級賃貸タワー着工へ



東建コーポレーション(名古屋市中区左田鑑博社長)は41期の今年度、新事業戦略の発足と共に多角的な新規事業への参入を加速する。同時に新規出店、移転、閉鎖を含む出店の拡充、「ホームメ

イト・リサーチ」を柱としたウェブ戦略の強化、海外展開などにも力を入れる。過去最高となる通期売上高3000億円体制を必達するため、事業基盤の拡充に取り組む。新規事業では、高級賃貸マ

高級賃貸に加えて「刀剣」博物館を計画する「栄タワーヒルズ」

ンション、高所得者向けシェアハウス、賃貸オフィス、分譲マンション、法人向け会員制住宅事業、高齢者施設など多角的な事業を展開する。主力の賃貸住宅事業のノウハウを生かしつつ、「専用機能付き商品」の開発、投入により相乗効果を引き出すと共に、専門の営業体制も整備する。高級賃貸事業では既に、名古屋市内千種区でホテル型高級賃貸マンション「千種タワーヒルズ」183戸が稼働中。これに続くビッグプロジェクトとして、年内に名古屋市中区栄で着工を計画している屋上庭園付き28階建てとなる複合ビル「栄タワーヒルズ」の中高層階に高級賃貸住戸を開発する。5ランクほどのグレードを持たせたタワー型賃貸マンションで、ホテル並みのサービスも導入する予定だ。「栄タワーヒルズ」にはこのほか本社機能の一部移転、グループ会社のシヨールーム、「TOKEN」のブランド力アップを見据えた日本刀の博物館「刀剣コレクションホール」を開設する予定。他の大都市圏での展開も視野に入れ、都市部での不動産事業を強化する。

左右田社長は矢継ぎ早の多角展開について、「高齢者シニアハウスや保育園、婚活な

どのニーズが高まってきているが、これらは全て少子高齢化に起因している。そうした社会問題に根差したところに必ずビジネスチャンスがある」と語り、新規事業展開について意欲を見せる。

更に、同社は125カテゴリーに分類した施設や地域情報を網羅し、賃貸住宅検索への誘導機能を持たせた「ホームメイト・リサーチ」をウェブ戦略の柱の一つと位置付けている。「広範囲の建物情報を網羅するため、完成度は低いものの、未開のウェブ戦略としてやります」(左右田社長)とし、引き続き投稿やサービス、機能の充実を図り、賃貸入居率の向上につなげていく。